

デジタルフォトフレーム

取扱説明書

GH-DF7Z シリーズ

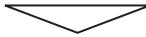


はじめに

設置の手順

内容物を確認します。

(1 ページ)



本取扱説明書に書かれている「安全上のご注意」「使用上のお願い」「メモリーカードについて」「ファイルについて」をよく読みます。

(3 ~ 14 ページ)



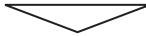
現在の日付と時間を設定します。

(35 ページ)



各モードの操作方法をよく読みます。

(17 ~ 34 ページ)



各モードで再生します。

製品構成の確認

パッケージの中に下記のものがすべて入っているかご確認ください。

<input type="checkbox"/> GH-DF7Z 本体	1台	<input type="checkbox"/> 専用ACアダプタ	1個
<input type="checkbox"/> 専用リモコン	1個	<input type="checkbox"/> リモコン用ボタン電池※	1個
<input type="checkbox"/> スロットカバー (ネジ付)	1個	型番:CR2025 (3V)	
<input type="checkbox"/> 1年間保証書	1部	<input type="checkbox"/> 取扱説明書 (本書)	1部

※付属のリモコン用ボタン電池はテスト用のため、寿命が短い場合があります。

目次

はじめに	1
設置の手順	1
製品構成の確認	1
安全上のご注意	3
安全に正しくお使いいただくために	3
使用上のお願い	10
末永くお使いいただくために	10
メモリーカードについて	13
メモリーカードの対応	13
メモリーカードの挿入	13
USBメモリーの挿入	14
ファイルについて	14
再生できるファイル	14
著作権について	14
各部のなまえ	15
各部名称	15
リモコン	16
基本操作	17
電源操作	17
読み込みメモリーカードの変更	18
メインメニュー	19
写真モード	20
写真モード(基本操作方法)	20
写真モード(応用操作方法)	22
音楽モード	24
音楽モード(操作方法)	24
ビデオモード	26
ビデオモード(操作方法)	26
ファイルモード	28
ファイルモード(操作方法)	28
カレンダーモード	30
カレンダーモード(操作方法)	30
本体設定	32
本体設定	32
時刻設定	35
時刻設定	35
トラブルシューティング	37
故障かな?と思ったら	37
その他	38
仕様	38
故障について	39

安全上のご注意

安全に正しくお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、人の被害やものの損害を未然に防ぐための重要な内容を記載しています。

次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、注意事項をお守りください。

■表示の説明



この表示の注意事項を守らないと、特に、死亡したり、重症を負うおそれがあります。



この表示の注意事項を守らないと、死亡したり、重症を負うおそれがあります。



この表示の注意事項を守らないと、ケガをしたり、ものに損害を与えるおそれがあります。

なお、この表示の注意事項や、ここに示していない本文中の注意事項でも、状況によっては、死亡したり、重症を負うおそれがあります。

必ず、ここに示す安全上のご注意をお守りください。

■絵表示の例

行為を禁止する絵表示



禁止

この絵表示は、行為を禁止する内容を示しています。
(左図の場合、「禁止」を示しています。)

注意をうながす絵表示



注意

この絵表示は、注意をうながす内容を示しています。
(左図の場合、「注意」を示しています。)

行為を指示する絵表示



コンセントから
プラグを抜く

この絵表示は、行為を指示する内容を示しています。
(左図の場合、「コンセントからプラグを抜く」を示しています。)



警告

異常が発生した場合



煙が出たら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。煙が出なくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。

コンセントから
プラグを抜く



発熱したら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。発熱がなくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。

コンセントから
プラグを抜く



異臭がしたら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。異臭がなくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。

コンセントから
プラグを抜く



異音がしたら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。異音がなくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。

コンセントから
プラグを抜く



使用中、落下や衝撃により破損したら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。

コンセントから
プラグを抜く



水や異物が内部に入ったら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。

コンセントから
プラグを抜く

※地震や津波、地すべりなどの災害が発生するおそれがある場合、まずは、身の安全を確保してください。

危険 使用について



禁止

落下や衝撃により破損したら、ご使用にならないでください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。

警告 電源について



AC100V以外
使用禁止

ACアダプタは、100ボルト交流電源(AC100V)のコンセントにしっかりと差し込んでご使用ください。

日本国外の商用電源や船舶などの直流電源でご使用になると故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



定期的に
プラグを掃除

電源プラグは、定期的に掃除を行ってください。

電源プラグやコンセントにゴミやホコリがたまるとショートの原因となり、火災の危険があります。定期的に電源プラグをコンセントから抜き、ゴミやホコリを取り除いてください。



コンセントから
プラグを抜く

電源プラグのお手入れは、ACアダプタをコンセントから取り外して行ってください。

電源プラグをコンセントに差し込んだままお手入れを行うと、感電の危険があります。



定格超過
禁止

コンセントや延長ケーブル、OAタップなどの定格を超えてご使用にならないでください。

タコ足配線などによって定格を超えると、火災や感電の危険があります。



コード傷つけ
禁止

ACアダプタのコードは、傷つけないでください。

ものをのせたり、引っぱったり、ねじったりなど、無理に取り扱うとコードが傷つき、火災や感電の危険があります。



落雷時は
触れない

落雷のおそれがある場合、ACアダプタをコンセントから抜いてください。

感電の危険があります。



警告

電源について



濡れた手で
触れない

濡れた手で電源プラグに触れないでください。

感電の危険があります。



破損コンセント
使用禁止

破損したコンセントをご使用にならないでください。

コンセントに電源プラグをしっかり差し込んでも、ゆるみがあると、火災や感電の危険があります。破損したコンセントではない、別のコンセントをご使用ください。



コードひっぱり
禁止

電源プラグをコンセントに抜き挿しする場合、電源プラグを持ってください。

コードを引っぱると、電源プラグやコード、コンセントが傷つき故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



警告

設置について



不安定な場所
に置かない

不安定な場所に置かないでください。

不安定な台や振動のある場所、強度の弱い場所に置くと、落下や転倒の危険があります。



禁止

温度の高いところに置かないでください。

熱器具の近くや直射日光の当たる場所、閉めきった自動車の中など温度の高いところに置くと、高温による故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

湿度の高いところに置かないでください。

火災や感電の危険があります。



禁止

水のかかる場所に置かないでください。

雨や雪の吹き込む窓際、屋外、浴室でのご使用は、水濡れによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

異物が浮遊するところに置かないでください。

ホコリや砂、油煙といった異物が内部に入ることによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

通気口をふさがないでください。

通気口をふさぐと、内部に熱がこもることによる故障の原因となり、火災の危険があります。ホコリなどは、定期的に取りのぞいてください。



警告 使用について



分解や改造
禁止

分解や改造をしないでください。

火災や感電の危険があります。



禁止

ぶんだり、のったり、投げたり、落としたりしないでください。

衝撃による破損の原因となり、火災や感電の危険があります。また、持ち運ぶ場合は、無理に取り扱わないでください。



禁止

子供だけで使用させたり、乳幼児の手の届くところでご使用にならないでください。

感電やケガの危険があります。



禁止

水や異物を入れないでください。

火災の危険があります。



禁止

業務用途としてはご使用にならないでください。

長時間のご使用は、過負荷による故障の原因となり、火災や感電の危険がありますので、業務用途でご使用の際は、事前に、弊社 (03-5421-2255) までご相談ください。



禁止

目的外の使用はしないでください。

火災や感電の危険があります。

⚠ 警告 使用について



注意

航空機内でのご使用は、航空会社の指示に従ってください。

事故の危険があります。



指定外の電池
使用禁止

指定の電池をご使用ください。

指定外の電池、種類の違う電池や未使用の電池と使用済みの電池を組み合わせてご使用になると、破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。また、プラス (+)、マイナス (-) の極性に注意してください。



電池を
取り外して

長時間ご使用にならないときは、電池を取り外してください。

使用推奨期限を過ぎたり、使いきった電池を入れたままにすると、破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。



禁止

電池を加熱したり、分解したり、水や火の中に入れないでください。

破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。また、電池を廃棄する場合は、自治体の指示に従ってください。



禁止

電池を、乳幼児の手の届くところに置かないでください。

飲み込むと、障害や中毒の原因となります。



禁止

電池の液が皮膚や衣服に付着したら、清潔な水で洗い流してください。

電池の液が目に入った場合は、すぐに多量の清潔な水で洗い流し、医師の診察を受けてください。失明の危険があります。

⚠ 注意 使用について



コンセントから
プラグを抜く

長期間ご使用にならないときは、電源プラグを抜いてください。

電源を切っただけでは常に微弱な電流が流れているため、故障した場合、火災の危険
があります。



適度な音量で
使う

適度な音量でご使用ください。

音による周囲への影響に配慮し、適度な音量でご使用ください。



禁止

メモリーカードを、乳幼児の手の届くところに置かないでください。

飲み込むと、窒息や障害の原因となります。

使用上のお願い

末永くお使いいただくために

製品の取り扱いについて

- 製品の取扱説明書「安全上のご注意」をよくお読みください。
 - 電源を入れたまま、製品を移動しないでください。
 - 製品を移動する際は、メモリカードを取り出し、電源を切り、電源プラグをコンセントから取り外してください。
 - 電源を入れたまま、電源プラグをコンセントから取り外さないでください。
 - 視聴の際は、明るい場所で、画面から十分に離れてご覧ください。
 - 疲労や睡眠不足など体調がすぐれないときは、視聴を避けてください。
 - 映像からの刺激により一時的に身体的影響が起こった場合は、視聴をやめてください。
 - 大音量で長時間連続で使用すると、聴力が損なわれる可能性がありますので、適度な音量で使用してください。
 - 運転中や歩行中など、周囲の音が聞こえないと危険な状況下では使用しないでください。
 - 耳に異常を感じる場合は、使用しないでください。
 - 本製品は、24時間以上の連続使用を想定した設計を行っておりません。
 - 本製品には、有寿命部品が含まれています。使用頻度や使用環境によって異なりますが、経年変化による消耗、劣化が生じ、動作が不安定になったり、動作しなくなる場合があります。
- (主な有寿命部品 : | LCD、| カードリーダ / ライタ、| AC アダプタ、| 電源ユニット)

製品のお手入れについて

- お手入れの際は、電源を切り、AC アダプタをコンセントから取り外してください。
- 汚れは、やわらかい布で軽くふき取ってください。
- ひどい汚れは、やわらかい布を水にひたし、よくしぼってからふき取ってください。
- 化学ぞうきんの使用は、製品を変質させる可能性があります。
- ベンジンやシンナーなど溶剤の使用は、製品を変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
- 強力な洗剤の使用は、製品を変色させたり、変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
- 殺虫剤や揮発性のものの使用は、引火の可能性があります。
- ゴムやビニールなどを長時間接触させたままにすると、製品の塗装をはがす可能性があります。
- シールやテープを貼ったままにすると、製品を変色させたり、塗装をはがす可能性があります。

製品の温度について

- 密閉空間へ設置しての使用や長時間の使用により、製品が暖かくなる場合がありますが、故障ではありません。
- 製品の上や近くに、熱で変形しやすいものを置かないでください。
- 製品が発熱した場合、すぐに電源を切り、AC アダプタをコンセントから取り外してください。

結露(つゆつき)について

- 温度差の激しいところに設置すると、結露が起こる場合があります。
- 結露が起こると、正常に動作せず、故障の原因となる可能性があります。
- 結露が起こった場合、電源を切ったまま放置し、結露が乾いてから使用してください。
- 寒冷地区での使用は、特に結露に注意してください。

磁気や電磁妨害について

- 使用後は節電のため、電源を切ってください。
- 長く使用しない場合、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 取扱説明書「仕様」にある動作温度、動作湿度の範囲で保管してください。

メモリーカードの取り扱いについて

- メモリーカードに付属の取扱注意書をよくお読みください。
- 対応する再生可能なメモリーカードであっても、再生できない場合があります。
- 保管する際は、静電気や電磁波の発生するところを避けてください。
- 端子部に、ゴミやホコリといった異物を付着させないでください。
- 折り曲げたり、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 液体をかけないでください。
- シールやテープを貼ると、コネクタに抜け差しできなくなったり、コネクタを破損させる可能性があります。

データについて

- 対応する再生可能なフォーマットであっても、再生できない場合があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、誤操作や製品の故障によって消失する可能性があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、磁気や電磁妨害によって消失する可能性があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、温度や湿度、日射の影響によって消失する可能性があります。
- 大切なデータは、他の記憶媒体へのバックアップをお勧めします。
- データの管理は、お客様の責任において行ってください。

免責事項

- 取扱説明書やパッケージの記載に従った使用でない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 落下、衝撃、圧力、負荷といった外的要因による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 火災、地震、落雷、風水害といった自然災害による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の消耗、劣化による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 記憶媒体に保存したデータが消失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の使用にともなって事業利益を逸失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の使用にともなって関連装置が故障した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 運転中の製品の使用にともなって事故や交通違反が発生した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 関連装置との互換性によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 記憶媒体やデータの状態によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

メモリーカードについて

メモリーカードの対応

以下のメモリーカードに対応しています。

SDメモリーカード	(8MB～2GB)	SDHCメモリーカード	(4GB～32GB)
microSDメモリーカード※	(8MB～2GB)	microSDHCメモリーカード※	(4GB～32GB)
メモリースティック	(32MB～128MB)	メモリースティック PRO	(256MB～4GB)
メモリースティック Duo※	(32MB～128MB)	メモリースティック PRO Duo※	(256MB～16GB)
USBフラッシュメモリ	(32MB～16GB)		

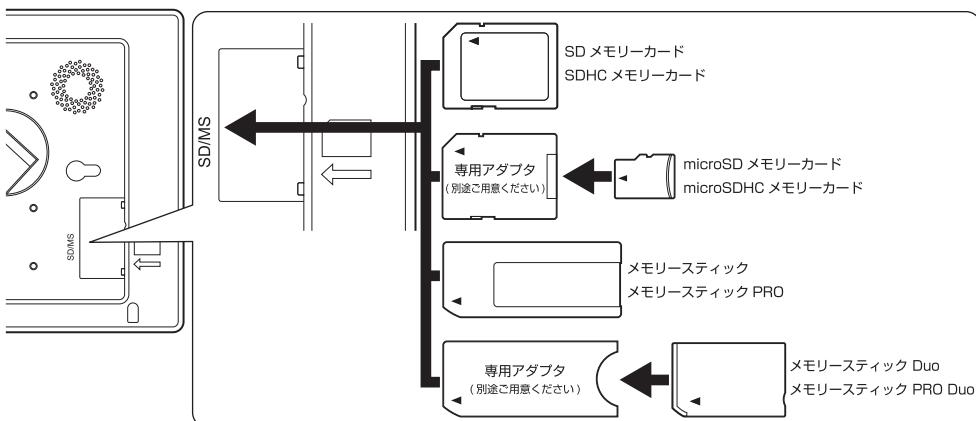
- すべてのメモリーカード、すべての容量の動作を保証するものではありません。
- FAT か FAT32 でフォーマットされたメモリーカードのみ使用でき、その他のフォーマットに設定されたメモリーカードでの動作を保証しておりません。
- miniSD カード、microSD カード、microSDHC カード、メモリースティック Duo、メモリースティック PRO Duo、メモリースティックマイクロを使用する場合、別途専用アダプタが必要になります。
- SD、SDHC ロゴは SD-3C, LLC の商標です。
- メモリースティック、メモリースティック PRO および Memory Stick ロゴは、ソニー株式会社の登録商標または商標です。



メモリーカードの挿入

メモリーカードを挿入する際は、表裏を確認し、図の向きに挿入してください。

メモリーカードを取り外す際は、挿し込んだ方向と逆側の方向に引き抜いてください。

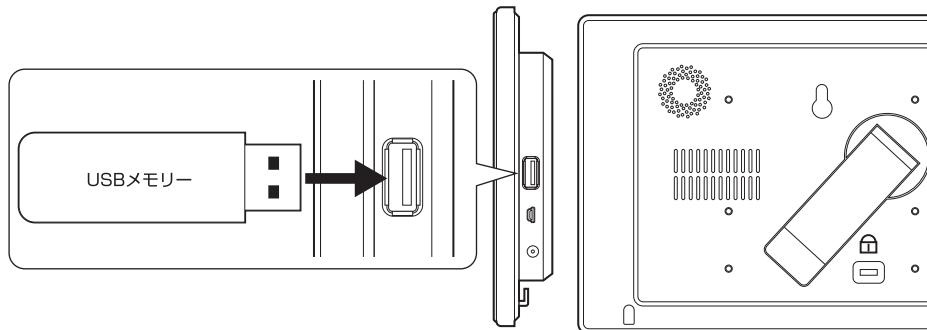


- 挿入や取り外す際に、無理な力を加えると、メモリーカードや本製品を破損するおそれがあります。

USB メモリーの挿入

USB メモリーを挿入する際は、表裏を確認し、図の向きに挿入してください。

USB メモリーを取り外す際は、挿し込んだ方向と逆側の方向に引き抜いてください。



- 挿入や取り外す際に、無理な力を加えると、USB メモリーや本製品を破損するおそれがあります。

ファイルについて

再生できるファイル

本製品で再生できるファイル形式は以下の通りになります。

画	像	JPEG
音	楽	MP3 / WMA
動	画	MPEG1 / MPEG2 / M-JPEG(MOV)

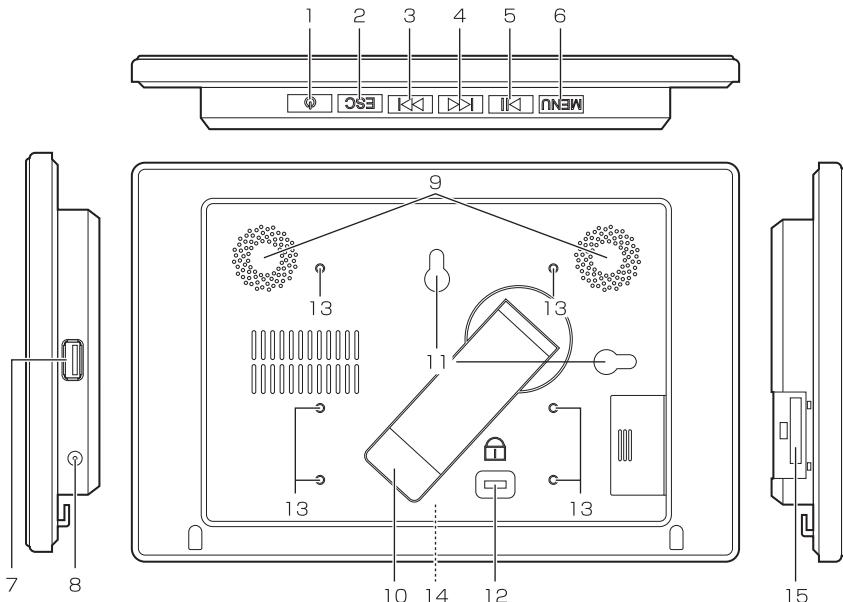
- 対応形式であっても、すべてのファイルの再生を保証するものではありません。

著作権について

- テレビ、インターネット、CD などから録画・録音したメディアのコンテンツを無断で複製、放送、上演、有線放送、公開演奏、レンタル（有償、無償を問わず）することは法律により禁じられています。
- デジタルカメラなどで撮影した画像データは個人として楽しむなど以外、著作権上権利者に無断で使用できません。

各部のなまえ

各部名称



背面

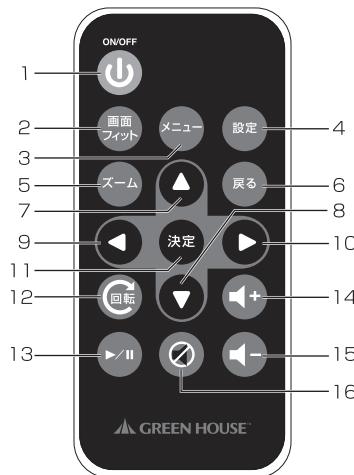
- | | |
|--------------------|---|
| 1 : | ... 電源のオン / オフをします |
| 2 : | ... 1つ前の画面に戻ります |
| 3 : | ... カーソルを右移動、次のファイルに移動します |
| 4 : | ... カーソルを左移動、前のファイルに移動します |
| 5 : | ... 写真 / 音楽 / 動画ファイルを再生します |
| 6 : | ... 設定メニューを開きます |
| 7 : USB A 端子 | ... USB メモリーを挿入します |
| 8 : DCジャック | ... 付属の専用 AC アダプタを接続します |
| 9 : スピーカー | ... 音声を出力します |
| 10 : スタンド | ... 本製品を立てかける際に伸ばして使用します |
| 11 : 壁掛け穴 | ... 本製品を壁にかける際に使用します |
| 12 : 盗難防止ホール | ... セキュリティワイヤーが取り付けできます |
| 13 : ネジ穴 | ... ラックなどに固定する際に使用します 「M3×(P0.35)×5mm (ISO 規格)」 |
| 14 : リモコン受光部(前面) | ... リモコンからの操作を受信します |
| 15 : SD/MS カードスロット | ... SDメモリーカード、メモリースティックを挿入します(スロットカバー付き) |

●上記は一例です。実行中のモードによって動作は異なります。

●品質保持のため液晶画面に保護フィルムが貼られております。

実際にご使用する際は、保護フィルムを剥がしてご使用ください。

リモコン



- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| 1 : 電源のオン / オフをします | 9 : カーソルが左移動します |
| 2 : 写真の表示モードを切り替えます | 10 : カーソルが右移動します |
| 3 : 写真モードでサブメニューを表示します | 11 : 項目を決定します |
| 4 : 設定メニューを表示します | 12 : 表示中の画像を回転表示します |
| 5 : 表示中の画像をズーム表示します | 13 : 画像 / 音楽 / 動画を再生します |
| 6 : 1つまえの画面に戻ります | 14 : 音量を上げます |
| 7 : カーソルが上移動します | 15 : 音量を下げます |
| 8 : カーソルが下移動します | 16 : 消音状態にします |

- 上記は一例です。実行中のモードによって動作は異なります。
- 品質保持のためリモコンに保護フィルムが貼られております。
実際にご使用する際は、保護フィルムを剥がしてご使用ください。

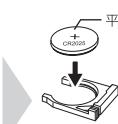
リモコン用電池の交換方法



リモコン裏面のツメの部分を矢印の方向に押します。



ツメ押したまま、電池ボックスを引き出します。



電池を交換してください。
この時、電池の+と-を間違えないよう気をつけてください。



図のように、電池の+側をリモコン裏面から見えるように、電池ボックスをリモコンにしっかり押しこんでください。

基本操作

電源操作

電源のオン / オフ、スタンバイの操作方法を紹介します。

主電源をオンにする

DCジャック 右側面の DCジャックに付属の専用ACアダプタを接続します。

① 画面に「GREEN HOUSE」のロゴが表示された後、メインメニューが表示されます。

●メモリーカードが挿入されていない場合、メインメニューには [カレンダー]と[設定] のアイコンのみが表示されます。

主電源をオフにする

DCジャック 電源がオフ(スタンバイモード)であることを確認し、専用ACアダプタを取り外します。

●故障のおそれがありますので、必ず電源オフ(スタンバイモード)であることを確認してから取り外してください。

電源をオフにする（スタンバイモード）

電源がオンの状態からリモコンの  ボタンを押すとスタンバイモードになります。

電源をオンにする（スタンバイモードから復帰する）

電源がスタンバイモードの状態からリモコンの  ボタンを押すと復帰します。

読み込みメモリーカードの変更

メモリーカードの読み込み変更方法を紹介します。

Step.1

本製品の電源がオフ(スタンバイモード)の状態でメモリーカードを挿入し、リモコンの  ボタンを押して電源をオンにします。

Step.2

「GREEN HOUSE」のロゴが表示された後に数秒するとスライドショーが表示されます。リモコンの  ボタンを3回押し、表示される画面がメモリーカード選択画面です。



※SDメモリーカードとUSBメモリーが同時挿入されている場合の画面です。

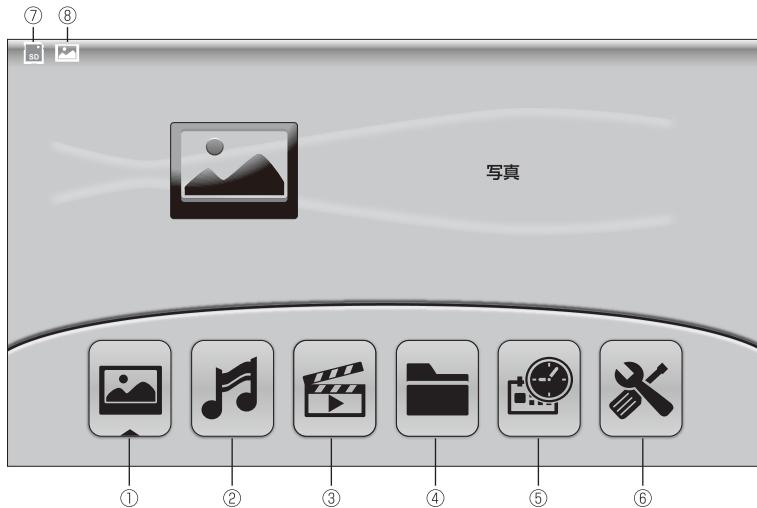
Step.3

リモコンカーソルの  /  ボタンで読み込みたいメモリーカードを選択して  ボタンを押してください。読み込むメモリーカードが変更され、メインメニューに戻ります。

- 電源オン時は最後に読み込まれたメモリーカードが優先されて読み込まれます。
- 「Step.2」で画像ファイルがメモリーカードに保存されていない場合はスライドショー表示されません。
- メモリーカードの同時読み込みには対応しておりません。

メインメニュー

メインメニューの機能を紹介します。リモコンの / ボタンで各モードを選択して ボタンを押すと開きます。



- | | | |
|------------|---|------------------------|
| ① 写真モード | : | 画像をスライドショー表示します |
| ② 音楽モード | : | 音楽を再生します |
| ③ ビデオモード | : | 動画を再生します |
| ④ ファイルモード | : | メモリー内のファイルを参照します |
| ⑤ カレンダーモード | : | カレンダー、時計、スライドショーを表示します |
| ⑥ 設定モード | : | 本製品の設定を変更します |
| ⑦ メモリーアイコン | : | 読み込まれているメモリーの種類を表示します |
| ⑧ 動作モード | : | 現在動作中のモードを表示します |

各モードの共通操作

リモコンの / ボタンを押すと「0」～「8」の間で音量調整できます。

リモコンの ボタンを押すと消音にできます。

リモコンの ボタンを押すと前の画面に戻ります。

写真モード（基本操作方法）

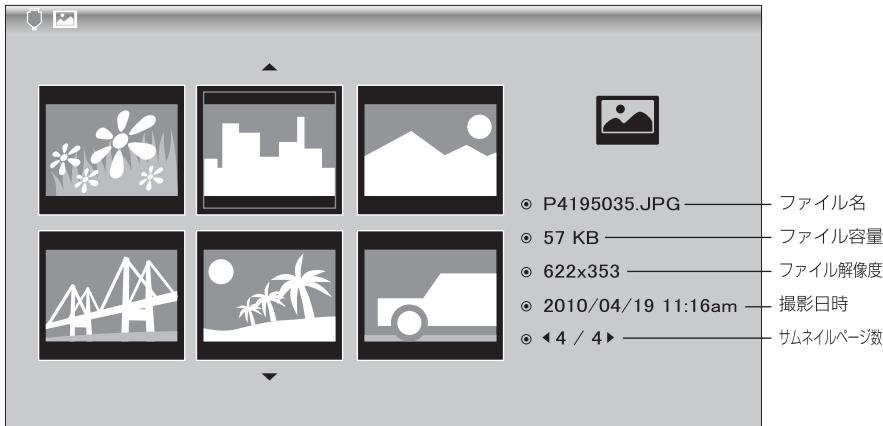


写真モードの基本操作方法を紹介します。

サムネイル表示（縮小一覧表示）する

写真モードを選択するとメモリーカードに保存されている画像ファイルをサムネイル表示します。

画面右に選択されている画像ファイル情報が表示されます。



- ファイルはメモリーカードに書き込まれた順に表示され、フォルダは認識されません。
- 画像ファイル情報は正常に表示されない場合があります。
- 日本語ファイル名は正常に表示されない場合があります。

画像をフルスクリーン表示する

サムネイル表示より、リモコンのカーソルボタンで表示させたい画像を選択して ボタンを押すとフルスクリーン表示されます。

サムネイル表示に戻るには ボタンを押してください。

スライドショー再生 / 一時停止する

画像をサムネイル表示、またはフルスクリーン表示中に、リモコンの  ボタンを押すとスライドショー再生が開始されます。もう一度押すと一時停止します。

サムネイル表示に戻るには  ボタンを押してください。

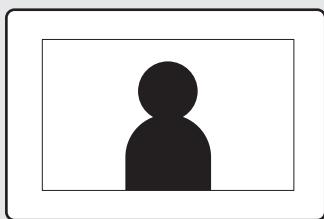
- メモリーカードに音楽ファイルが保存されていると、同時に再生されます。音楽再生のみを停止することはできませんので、音楽を止めたい場合は  ボタンを押すか、[設定項目一覧]の[スライドショー BGM](P.32)を[オフ]にしてください。

前 / 後の画像を表示する

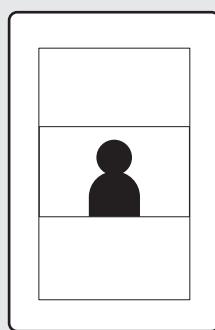
リモコンの  ボタンを押すと次の画像が表示され、 ボタンを押すと前の画像が表示されます。

オートローテーションする

本製品はオートローテーション機能を搭載しています。本製品を傾けると自動で正立の向きに切り替わります。



横置き



縦置き

横置きから縦置き変えても、画像は自動的に正立の向きに切り替わります。

写真モード（応用操作方法）



写真モードの応用操作方法を紹介します。

画像表示を画面フィットする

フルスクリーン表示中にリモコンの ボタンを押すと画像ファイルの縦横の比率(アスペクト比)に関係なく、引き伸ばして画面表示されます。

ボタンを押すごとに [フル][オリジナル表示] が切り替えできます。

フル ··· アスペクト比を崩して表示します

オリジナル表示 ··· アスペクト比を維持して表示します

●画像ファイルによって正常に表示できない場合があります。

●スライドショー再生中(3 ウィンドウ / 4 ウィンドウ)は画面フィット機能は使用できません。

画像を拡大表示する

フルスクリーン表示中にリモコンの ボタンを押すと画像が拡大表示されます。

ボタンを押すごとに 3 段階で拡大表示されます。

拡大表示中にリモコンの / / / ボタンで表示位置を移動できます。

通常表示に戻るには ボタンを押してください。

●スライドショー再生中は拡大表示機能は使用できません。

画像を回転表示する

フルスクリーン表示中にリモコンの ボタンを押すごとに時計回りに 90 度ずつ表示が回転します。

●スライドショー再生中は回転表示機能は使用できません。

サブメニュー機能を使用する（フルスクリーン表示中）

フルスクリーン表示中に、リモコンの  ボタンを押すと以下のサブメニューが表示され、 ボタンを押すと機能が使用できます。

回転	… 画像を回転します
ズーム	… 画像を拡大表示します
終了	… サブメニューを終了します

サブメニューを非表示にするには [終了] 選択するか、リモコンの  ボタンを押してください。

サブメニュー機能を使用する（スライドショー表示中）

スライドショー表示中に、リモコンの  ボタンを押すと以下のサブメニューが表示され、 ボタンを押すと機能が使用できます。

シングルウィンドウ	… 1 つの画像をスライドショー表示します
3 ウィンドウ	… 3 つの画像を同時にスライドショー表示します
4 ウィンドウ	… 4 つの画像を同時にスライドショー表示します
終了	… サブメニューを終了します

サブメニューを非表示にするには [終了] 選択するか、リモコンの  ボタンを押してください。

音楽モード

音楽モード（操作方法）

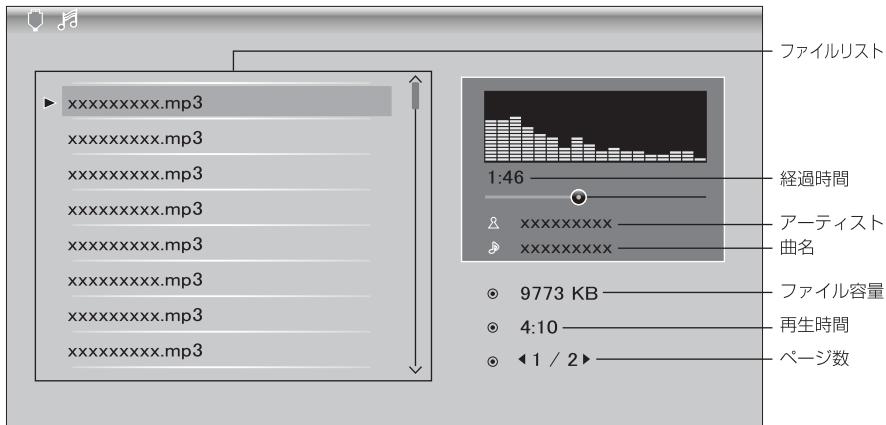


音楽モードの操作方法を紹介します。

音楽ファイル再生画面

音楽モードを選択するとメモリーカードに保存されている音楽ファイルを表示します。

画面右に選択されている音楽ファイル情報が表示されます。



- ファイルはメモリーカードに書き込まれた順に表示され、フォルダは認識されません。
- 音楽ファイル情報は正常に表示されない場合があります。
- 日本語ファイル名は正常に表示されない場合があります。

音楽を再生する

ファイルリストから再生したい音楽ファイルをリモコンの / ボタンで選択して、リモコンの ボタンか ボタンを押すと再生が開始されます。

音楽再生を停止する

再生中にリモコンの ボタンを押すと停止します。

音楽再生を一時停止する

再生中にリモコンの  ボタンか  ボタンを押すと一時停止できます。

再生を再開するには、もう一度  ボタンか  ボタンを押してください。

前 / 後のファイルへ移動する

再生中にリモコンの  ボタンを押すと前のファイルに移動し、 ボタンを押すと次のファイルに移動できます。

ビデオモード

ビデオモード（操作方法）

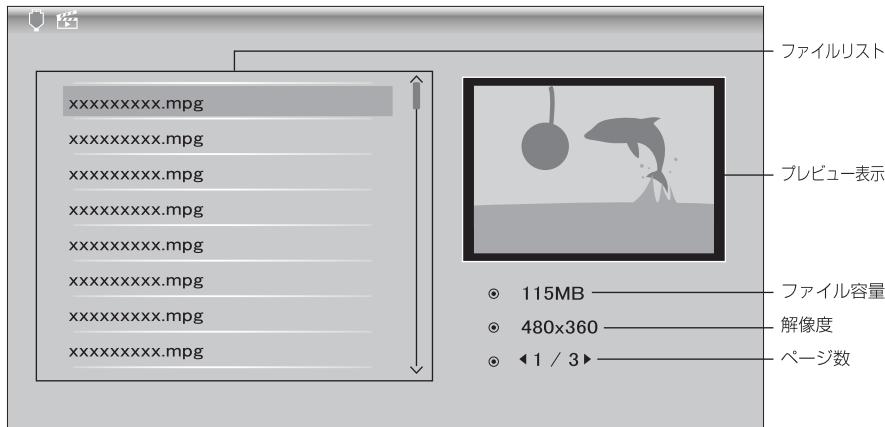


ビデオモードの操作方法を紹介します。

ビデオファイル画面

ビデオモードを選択するとメモリーカードに保存されている動画ファイルを表示します。

画面右に選択されている動画ファイル情報が表示されます。



- ファイルはメモリーカードに書き込まれた順に表示され、フォルダは認識されません。
- 動画ファイル情報は正常に表示されない場合があります。
- 日本語ファイル名は正常に表示されない場合があります。
- 本製品は動画のアスペクト比率に関係なくフルスクリーン表示されます。
- プレビュー表示エリアで表示できるのは動画ファイルの1コマ目になります。再生はできません。

動画を再生する

ファイルリストから再生したい動画ファイルをリモコンの / ボタンで選択して、 ボタンか ボタンを押すとフルスクリーンで再生が開始されます。

動画再生を停止する

フルスクリーン再生中にリモコンの ボタンを押すと再生が停止し、ビデオファイル画面に戻ります。

動画再生を一時停止する

フルスクリーン再生中にリモコンの  ボタンか  ボタンを押すと一時停止できます。
再生を再開するには、もう一度  ボタンか  ボタンを押してください。

前 / 後のファイルへ移動する

フルスクリーン再生中にリモコンの  ボタンを押すと前のファイルに移動し、 ボタンを押すと次のファイルに移動できます。

ファイルモード

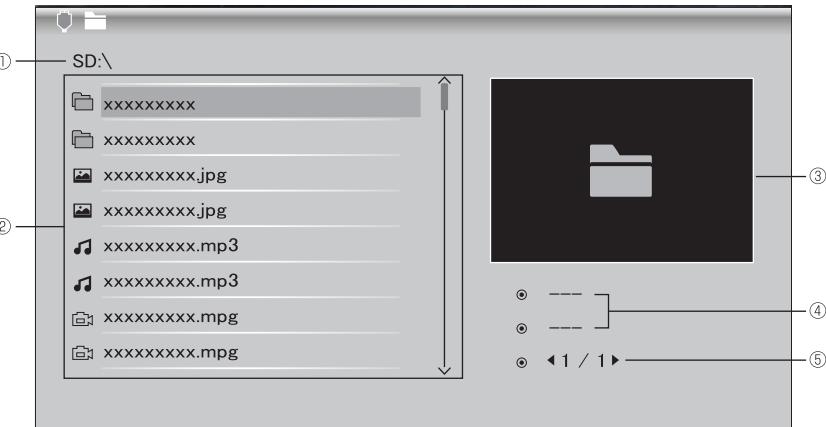
ファイルモード（操作方法）



ファイルモードの操作方法を紹介します。

ファイルメニュー

ファイルモードを選択するとメモリーカードに保存されている 写真 / 音楽 / 動画 ファイルとフォルダを表示します。画面右に選択されているファイル情報が表示されます。



- ① . . . 選択中のファイルのフォルダ位置が表示されます
- ② . . . ファイルリスト内にフォルダとファイルが表示されます
- ③ . . . 画像ファイルと動画ファイルがプレビュー表示されます
- ④ . . . ファイル情報が表示されます
 - 画像ファイル . . . [ファイル容量] [解像度] が表示されます
 - 音楽ファイル . . . [ファイル容量] [再生時間] が表示されます
 - 動画ファイル . . . [ファイル容量] [解像度] が表示されます
- ⑤ . . . ページ数が表示されます

- 日本語ファイル名は正常に表示されない場合があります。
- 本製品は動画のアスペクト比率に関係なくフルスクリーン表示されます。

ファイルメニューでカーソルを移動 / 決定する

ファイルリストからリモコンの  /  ボタンで開きたいフォルダやファイルを選択して、リモコンの  ボタンを押すと決定できます。

フォルダを選択した場合

フォルダ内のファイルを参照します。フォルダ階層を 1 つ戻る場合はファイルリスト内の上にある  の行にカーソルを合わせて  ボタンを押してください。

画像ファイルを選択した場合

リモコンの  ボタンを押すとフルスクリーン表示されます。

詳細な操作方法は「写真」モード(P.20)をご覧ください。

音楽ファイルを選択した場合

リモコンの  ボタンを押すとファイルメニュー画面で音楽再生されます。

停止するには  ボタンを押してください。

動画ファイルを選択した場合

リモコンの  ボタンを押すとフルスクリーン表示で動画が再生されます。

詳細な操作方法は「ビデオ」モード(P.26)をご覧ください。

カレンダーモード

カレンダーモード（操作方法）

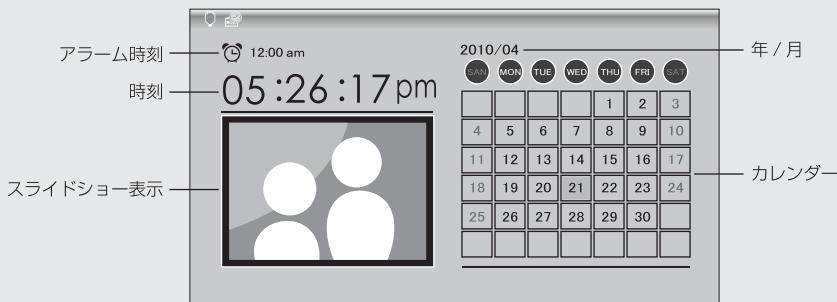


カレンダーモードの操作方法を紹介します。

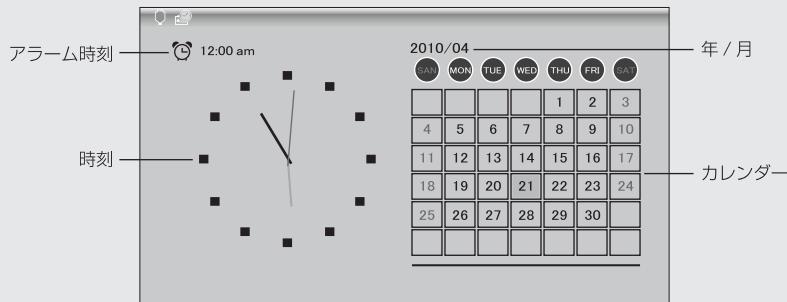
カレンダー表示モードを切り替える

リモコンの **[決定]** ボタンを押すごとに以下の表示モードが切り替えできます。

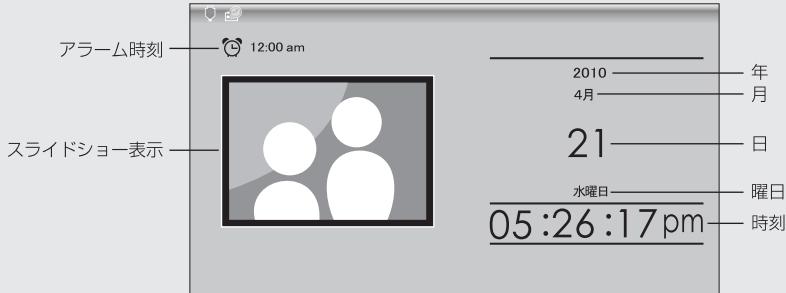
■ スライドショー モード



■ 時計 モード



■ 曜めくり モード



カレンダーの年 / 月を移動する

■ [年] を移動する

リモコンの  ボタンを押すと次の年へ移動し、 ボタンを押すと前の年へ移動します。

■ [月] を移動する

リモコンの  ボタンを押すと次の月へ移動し、 ボタンを押すと前の月へ移動します。

- 日めくりモードでは本機能を使用できません。

各カレンダー表示モードで音楽を再生する

リモコンの  ボタンを押すと再生が開始されます。

一時停止するには、もう一度  ボタンを押してください。

- カレンダーモードで音楽再生を行うと一時停止以外はできません。

再生を停止するにはリモコンの  ボタンでカレンダーモードを終了してください。

本体設定

本体設定



設定変更方法を紹介します。

操作方法

■ 階層移動方法

階層 1 でリモコンの ボタンを押すと階層 2 へ移動します。

■ 確定する / 前の階層へ戻る

設定を変更した項目にカーソルを合わせてリモコンの ボタンを押すと ✓ マークが入り設定が確定します。

前の階層へ戻るには ボタンを押してください。

設定項目一覧

階層1	階層2	解説
OSD言語	英語	①
	日本語	
マルチウィンドウモード	シングルウィンドウ	②
	3ウィンドウ	
	4ウィンドウ	
スライドショー間隔	3秒	③
	5秒	
	15秒	
	30秒	
	1分	
	5分	
	15分	
	30分	
	1時間	
	オフ	
スライドショーBGM	オン	④

① … 動作画面の言語を選択します

② … スライドショー表示方法を選択します

③ … スライドショー表示の切り替わる間隔を選択します

④ … スライドショー表示中に音楽再生を行うか選択します

階層1	階層2	解説
スライドショー効果	センター	⑤
	シャッター	
	ボックス	
	フェード	
	チェックマーク	
	ライン	
	ストライプ	
	ロール	
	垂直バー	
	ランダム	
オートプレイ	スライドショーBGM	⑥
	ビデオ	
	音楽	
	写真	
	オフ	
画像編集	オリジナル	⑦
	モノトーン	
	セピア	
写真モード	オリジナル表示	⑧
	フル	
音楽リピート モード	リピート オフ	⑨
	1回	
	オールリピート	
動画リピート モード	リピート オフ	⑩
	1回	
	オールリピート	

⑤ … スライドショー表示の効果を選択します

⑥ … 電源をオンにした際の動作を選択します

⑦ … 画像表示の色合いが選択します

⑧ … 画像表示方法を選択します

⑨ … 音楽再生のリピートモードを選択します

⑩ … 動画再生のリピートモードを選択します



階層1	階層2	解説
画質調整	コントラスト	⑪
	明るさ	
	色彩	
日付/時刻設定	2010/01/01 00:00 pm	⑫
時刻の形式	12	⑬
	24	
自動電源ON	オフ	⑭
	オン	
自動電源OFF	オフ	⑮
	オン	
アラーム時刻設定	オフ	⑯
	オン	
初期設定に戻す	はい	⑰
	いいえ	
終了		⑱

- ⑪ … 画質調整します
- ⑫ … 日時を設定します
- ⑬ … 時間表示モードを選択します
- ⑭ … 電源が自動的にオンになる時間を設定します
- ⑮ … 電源が自動的にオフになる時間を設定します
- ⑯ … アラームを設定します
- ⑰ … 設定を工場出荷値に戻します
- ⑱ … 設定メニューを終了します

時刻設定

時刻設定

時刻設定変更方法を紹介します。

日付 / 時刻設定

現在時刻を変更するには [設定項目一覧] の [日付/時刻設定] ⑩ (P.34) を以下の通り設定してください。

2010 – 01 – 01 08 : 58 pm

リモコンの / ボタンで項目を選択し、
 / ボタンで時刻を変更して ボタンを押すと確定します。

自動電源ON設定

電源を設定した時間に自動的にオンにするには [設定項目一覧] の [自動電源ON] ⑪ (P.34) を以下の通り設定してください。

Step.1

オフ

[オフ] にカーソルを合わせてリモコンの ボタンを押すと、表示が [オン] に切り替わります。

Step.2

オン

12 : 00 am

表示が [オン] 切り替わると左図のように表示されますので、リモコンの ボタンを押し、時刻設定にカーソルを移動してください。。

Step.3

リモコンの / ボタンで項目を選択し、 / ボタンで時刻を変更して ボタンを押すと確定します。

●[オフ] に設定すると自動電源 ON 機能が無効になります。(自動的に電源がオンになりません。)

自動電源OFF設定

電源を設定した時間に自動的にオフにするには [設定項目一覧] の [自動電源OFF] ⑫ (P.34) を前項と同様に設定してください。

●[オフ] に設定すると自動電源 OFF 機能が無効になります。(自動的に電源がオフなりません。)

アラーム時刻設定

アラーム時刻を設定するには [設定項目一覧] の [アラーム時刻設定]^⑯(P.34) を以下の通り設定してください。

Step.1

オフ

[オフ] にカーソルを合わせてリモコンの ボタンを押すと、表示が [オン] に切り替わります。

Step.2

オン	12 : 00 am	一時刻設定	表示が [オン] 切り替わると左図のように表示されますので、			
日	曜日設定	リモコンの ボタンを押し、時刻設定にカーソルを移動してください。				
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				

Step.3

リモコンの / ボタンで項目を選択し、 / ボタンで時刻を変更して ボタンを押すと確定します。

Step.4

アラームが鳴る曜日は [日] [1 回] [毎日] が選択でき、リモコンの ボタンで確定します。

■ [日] の場合

日	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
日	月	火	水	木	金	土	

チェックマークが入っている曜日にアラームが鳴ります。

■ [1 回] の場合

1 回のみアラームが鳴ります。

■ [每日] の場合

毎日、アラームが鳴ります。

●電源オフ(スタンバイモード)の場合、アラームが機能しません。

自動電源ON 機能を合わせて以下のように使用してください。

例)

スタンバイ状態より自動的に電源がオンになり午前 7 時にアラームを鳴らしたい。

設定方法

[自動電源ON] の設定を「06 : 59 am」に設定し、[アラーム時刻設定] を「07 : 00 am」に設定してください。

※[自動電源ON] と [アラーム時刻設定] を同時刻に設定した場合、アラームは鳴りません。

トラブルシューティング

故障かな？と思ったら

電源が入らない	●ACアダプタのプラグがコンセントへしっかりと差し込まれているか確認してください。
リモコンがきかない	●電池の+、-の向きを確認してください。(P.16) ●電池が消耗している場合は新しいものと交換してください。(P.16) ●リモコンを本製品の受信部に向けて操作してください。(P.15) ●リモコンと受信部の間の障害物を取り除いてください。(P.15)
画像ファイルが表示されない	●本製品で対応しているメモリーカードか確認してください。(P.13) ●本製品で対応しているファイル形式か確認してください。(P.14)
音楽ファイルが再生できない	●本製品で対応しているメモリーカードか確認してください。(P.13) ●本製品で対応しているファイル形式か確認してください。(P.14) ●音量レベルを確認してください。(P.19) ●消音状態になっていないか確認してください。(P.19) ●DRMによる著作権保護が有効なファイルは再生できません。
動画ファイルが再生できない	●本製品で対応しているメモリーカードか確認してください。(P.13) ●本製品で対応しているファイル形式か確認してください。(P.14) ●動画ファイルのビットレートや解像度が高い場合は下げてください。
動画再生の画面比率が合わない	●本製品は動画のアスペクト比に関係なくフルスクリーン表示されます。 比率を合わせて表示したい場合は、別途動画編集ソフトで動画の周囲にクロップ(黒帯)を入れて調整してください。なお、弊社では動画編集はサポート対象外になりますのでご了承ください。
アラームが鳴らない	●電源オフ/スタンバイの場合、アラームが機能しません。 自動電源ON機能(P.35)を合わせて使用してください。

仕様

製品型番	GH-DF7Z	
スクリーン	7インチTFT液晶(16:9)	
解像度	800×480 pixel	
コントラスト比	500:1	
輝度	200cd/m ²	
対応メモリーカード	SDメモリーカード	(8MB～2GB)
	SDHCメモリーカード	(4GB～32GB)
	microSDメモリーカード※	(8MB～2GB)
	microSDHCメモリーカード※	(4GB～32GB)
	メモリースティック	(32MB～128MB)
	メモリースティック PRO	(256MB～4GB)
	メモリースティック Duo※	(32MB～128MB)
	メモリースティック PRO Duo※	(256MB～16GB)
	USBフラッシュメモリ	(32MB～16GB)
※メモリースティック Duo、メモリースティック PRO Duo、microSDメモリーカード、 microSDHCメモリーカードを使用する場合、別途専用アダプタが必要になります。		
再生可能フォーマット	画像 : JPEG 音 楽 : MP3/WMA 動 画 : MPEG1/MPEG2/M-JPEG(MOV)	
対応言語	日本語/英語	
電源(ACアダプタ)	入力 : AC100V 50/60Hz 出力 : DC5V/2.0A	
消費電力	最大5W (製品本体のみ)	
搭載端子	USB入力端子、SD/MSカードスロット	
スピーカー	1W + 1W	
動作温度範囲	0°C～45°C	
動作湿度範囲	20%～80%(ただし結露なきこと)	
外形寸法	W208 × D27 × H137 (mm)	
重量	約345g(本体のみ)	

- 対応メモリーカードは、すべてのメモリーカードに対して動作保証するものではありません。
- 再生可能フォーマットはすべてのファイルの再生を保証するものではありません。

故障について

故障については、下記のサポート窓口へお相談ください。

サポート窓口	グリーンハウス テクニカルサポート
テクニカルサポートダイヤル	03-5421-0580
受付時間	10:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:00(土日祝日をのぞく弊社営業日)
FAX	03-5421-2266 (24 時間受付)
住所	〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-19-15 ウノサワ東急ビル 5 階
ホームページ	http://www.green-house.co.jp/

- ・ 故障やご使用上のご質問は、テクニカルサポートダイヤルへお電話いただくな、弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」やFAXでお問い合わせください。
- ・ お問い合わせの前に、取扱説明書「トラブルシューティング」や弊社ホームページにあるサポート「よくあるご質問」をご活用ください。
- ・ テクニカルサポートダイヤルの受付時間は、予告なしに変更する場合があります。

- ・本製品は、日本国内専用に製造および販売されています。
- ・本製品は、日本国外では使用できません。
- ・本製品を日本国外で使用することによるいかなる問題に対しても、責任を負いかねます。
- ・本製品は、日本国外での技術サポートおよびサービスは行っておりません。
- ・This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
- ・This product can not be used outside Japan.
- ・We have not responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
- ・We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

※本書の著作権は弊社に帰属し、内容の一部または全部を無断に転載することを禁じます。

※製品のデザイン、仕様は改良などにより、予告なしに変更する場合があります。

※本書の内容は、予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

※本書に記載の会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。

※本書について、お気づきの点がありましたら、弊社サポート窓口へお問い合わせください。

—MEMO—

GH-DF7Z シリーズ

 **GREEN HOUSE™** 株式会社 グリーンハウス

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサワ東急ビル5階
テクニカルサポートダイヤル TEL: 03-5421-0580
グリーンハウスホームページ : <http://www.green-house.co.jp/>

Ver.1.0